

令和2年度高齢者歯科保健推進研修会 開催要項

1 開催趣旨

埼玉県はこれまで「若い県」でしたが、他に類を見ない急速な高齢化が進んでいます。そこで「健やかな高齢県民」をサポートする専門職や関係者による活動が求められます。

埼玉県歯科医師会では、全ての県民が健やかで心豊かな活力ある生活をするように、生涯を自分の歯で快適に過ごせる「**県民健口長寿社会の実現**」を目指しています。厚生労働省が2016年度に実施した歯科疾患実態調査の結果では、80歳になっても自分の歯が20本以上ある8020（はちまるにいまる）を達成した人の割合が51.2%になりました。高齢者の現在歯数の増加に伴い、歯周病やむし歯になる可能性が高まることから、現在歯の健全な状態を維持する取組が必要となります。

また、高齢期においては、摂食嚥下（えんげ）等の口腔機能が低下しやすいことから、フレイルに陥る場合があります、その予防対策が重要となります。そのために、地域において高齢者に関わっている職種の方々と連携して歯・口腔の健康づくりを推進するため研修会を企画いたしました。

2 主催 埼玉県・(一社)埼玉県歯科医師会

3 日時・場所

日 時 令和2年12月17日(木) 15時00分～17時30分

場 所 彩の国すこやかプラザ 2階セミナーホール

4 内容

(1) 講話1 「埼玉県の現状について(仮題)」

講 師 埼玉県保健医療部健康長寿課 小泉伸秀主査

(2) 講話2 「口腔からの高齢者の自立支援

オーラルフレイルリーフレットの活用(仮題)」

講 師 埼玉県歯科医師会 藤野悦男理事

(3) 講和3 「口から繋げるフレイル・オーラルフレイル予防

ーカムカム健康プログラムー」

講 師 藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座

松尾 浩一郎主任教授

5 対象者

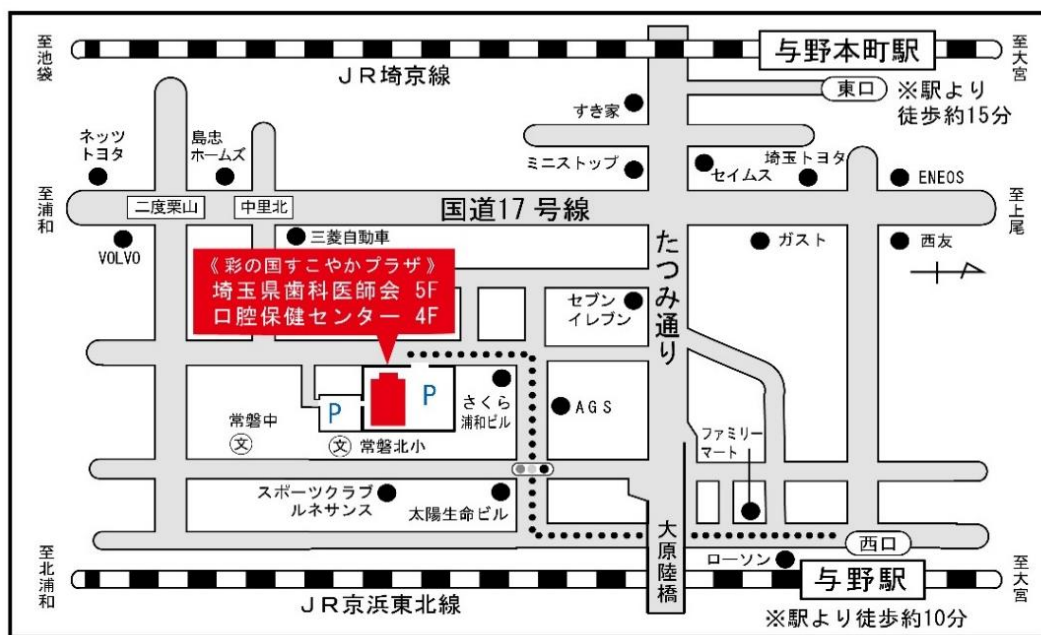
- (1) 市町村高齢者主管課保健担当者
- (2) 市町村介護保険担当者
- (3) 介護支援専門員
- (4) 高齢者の保健・医療・介護・福祉に関わる施設職員
- (5) 訪問看護にかかわる看護師
- (6) 歯科医師・歯科衛生士
- (7) 高齢者の健口づくりに関心のある県民

6 受講料 無 料

7 募集人員 70名

8 会場案内図

彩の国すこやかプラザ さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65



「高齢者歯科保健推進研修会」参加申込書

埼玉県歯科医師会 地域保健担当 行

FAX 048-829-2376

所属施設名 _____

参加者名・職種

参加者名	職種

※所属の施設・組織等で成人の歯・口の健康づくりを進める上でお困りごと等ございましたら、お書きください。

連絡先：事務局より連絡させていただく場合があるかもしれませんので、連絡先（連絡担当者、電話、FAX番号）を記載してください

連絡担当者氏名：

電話：

FAX：

※12月10日（木）までにFAXにてお申込みください。